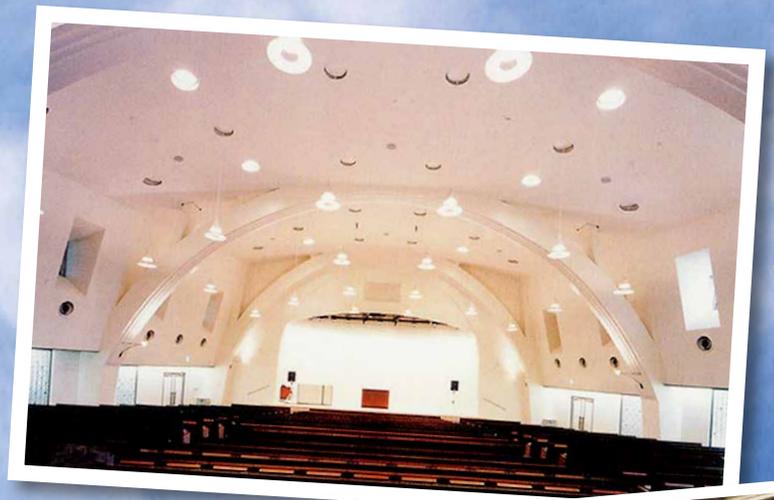


# Re; TUES NEWS

## Contents

- 同窓会長・学長挨拶…………… 2
- 鳥取環境大学同窓会創立10年・  
会計報告…………… 3
- 活動報告…………… 4
- 環境大学のその後・鳥取あれこれ… 5
- 活躍する卒業生…………… 6
- 同窓会を開催しませんか? …… 7
- 第10回 総会・懇親会のご案内  
事務局便り…………… 8



# 会長挨拶



同窓会長  
くもさか 衛 (旧姓: 田中) まもる  
(1期生・平成17年卒)

## 卒業生の皆さまへ

平成25年10月の総会において再任を頂き、4期連続で会長を務めさせていただくこととなりました、1期生の雲坂衛（旧姓田中）と申します。

本会は、平成17年3月に設立され、今期で10周年目を迎えます。現在、卒業生数は2,200人以上となり、支部会については平成18年に関西支部、平成20年に関東支部、平成24年に鳥取支部が設立され、現在九州支部を立ち上げ準備中です。日頃、本会活動にご尽力いただいております皆様にはこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

さて、母校は、平成13年に開学し「公設民営」でスタートいたしましたが、近年の経済情勢、少子化問題など、私立大学を取り巻く環境は厳しく、平成16年度に入学者の定員割れとなり、平成18年度には収支差額で赤字を計上。大学の存続自体が危ぶまれるなか、平成20年度に大学理事会のもと「鳥取環境大学改革検討委員会」が設置され、私も卒業生代表として会議に参加しておりました。

様々な改革が試されるなか、設置形態の抜本的な改革が必要となり、平成24年度に公立化し、志願者・入学者は大幅に改善し、現在は大学に活気が戻ってきております。

大学改革に注力された古澤巖学長（平成17年度から就任）は、平成25年3月に退任され、平成26年度からは高橋一学長に引き継がれ、母校のためご尽力いただいております。

本会としましても、「卒業生と母校の架け橋」を強く出来るよう引き続き事務局の強化に努めて参る所存でございます。

卒業生の皆様におかれましては、日々忙しい毎日をお過ごしのことと察いたしますが、少し気持ちに余裕が出来たときには、母校のことを思い出し母校の様子をみに来て下さい。母校や本会から協力要請があったときには、是非とも積極的にご協力いただきますようお願い申し上げます。

大学の評価は、卒業生の活動によっても評価されます。卒業生の皆様のご活躍が一番の母校への貢献です。皆様のご健闘をこころより願っております。離れていても気持ちは一つに一緒に頑張っていきましょう。

平成26年10月30日

# 学長挨拶

## 同窓会メンバー諸君へ

本学は2001年の開校以来”環境”を基本とした大学として日本国内は勿論、世界的にもユニークな大学として知られるようになってきています。

大学としての歴史は未だ10数年ですが2,200人を超える卒業生を世に送り出しており、初期の卒業生は社会の中核として活躍する時期になってきたと思います。その中で2012年には公立化、環境学部と経営学部の二学部体制に移行しました。来年度（2015年度）からは校名も公立鳥取環境大学と変更されます。此まで以上に鳥取の地域と全国・世界に貢献できる大学となっていけると考えております。

大学にとって同窓会は非常に重要な組織です。卒業生にとっての思い出の場所ということだけでなく、それ以上に在学生の多くは同窓会のメンバーから多くのものを学んでいきます。特に卒業後の進路決定に卒業生からのアドバイス等は非常にありがたいものです。又、OB、OGからの大学への注文や激励は大学の財産の一つです。大学と社会を結ぶ一つの大きなパイプとして同窓会の役割は大きなものとなってきております。

現在、同窓会と大学との繋がりをより深くするために幾つかの方策を考えております。その一つとして卒業生全てに環境大の生涯メールアドレスのようなものを提供し大学の近況等をメールマガジンの形で提供できればと思っております。

それでは、鳥取環境大学同窓会と卒業生各位の今後の一層の発展を願い、私からの挨拶といたします。



鳥取環境大理事長兼学長

高橋 一  
(平成26年就任)

# 鳥取環境大学同窓会は創立10年目を迎えました

## 同窓会の歴史

平成16年9月	発起人会設立
平成16年11月	同窓会名称が決定 「鳥取環境大学同窓会 Re;tues(リ・チューズ)」に決定
平成17年3月	鳥取環境大学学位授与式後に同窓会設立総会が行われ、 「鳥取環境大学同窓会 Re;tues(リ・チューズ)」が設立。
平成17年10月	第一回 総会開催
平成19年6月	鳥取環境大学同窓会 関西支部設立
平成20年8月	鳥取環境大学同窓会 関東支部設立
平成22年4月	鳥取環境大学 開学10周年
平成24年4月	鳥取環境大学 公立化
平成24年7月	鳥取環境大学同窓会 鳥取支部設立
平成26年6月	鳥取環境大学まちなかキャンパスが、鳥取市末広温泉町にある「まちパル鳥取」3階にオープン
平成27年3月	鳥取環境大学同窓会 Re:TUES(リ・チューズ) 設立10周年

## 創立10年を記念するイベントの案を募集します！

「みんなが集まりやすい大阪や東京で何かしてほしい。」「環境大学の教授の講演を聴きたい。」などなどアイデアがありましたら、平成27年5月末ごろまでに下記メールアドレスへご連絡ください。

また、記念イベントの実行スタッフも募集します。手伝ってあげてもいいよ！という方がいらっしゃいましたら併せてご連絡ください。 **E-mail** re\_tues\_shinro@yahoo.co.jp **URL** http://www.tues-dousoukai.com/

## 第9期 会計報告

(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

I 収入の部						
科目		予算額	決算額	差異	備考	
1. 入会金収入		5,520,000	3,840,000	▲ 1,680,000	予算276人×20,000円	
	新入生会費収入	2013年度入学者分	5,520,000	3,840,000	▲ 1,680,000	192人×20,000円 (9月30日現在)
2. 寄付金収入		0	0	0		
	鳥取環境大学寄付金	進路相談会補助	0	0	0	
3. その他の収入		53,674	120,393	66,719		
	利息収入	単期予算用口座	1,586	1,402	▲ 184	2月、8月
		定期預金利息用口座	52,088	51,894	▲ 194	合銀(2,8月)、鳥信(3,8月)、鳥銀(3月)
	前期末収金	総会残金		67,097	67,097	第8回総会、懇親会残金
	単期収入合計 (A)	5,573,674	3,960,393	▲ 1,613,281		

II 支出の部						
科目		予算額	決算額	差異	備考	
1. 事業費		1,270,000	453,000	817,000		
	正会員向け事業費	支部会運営費	1,000,000	300,000	700,000	鳥取支部
		しゃんしゃん祭り経費	30,000	0	30,000	第9期は不参加
		同窓会員支援費	100,000	23,000	77,000	エコえん、8期生同窓会
	学生支援事業費	進路相談会経費	0	0	0	第9期は予定なし
		しゃんしゃん祭り寄付金	30,000	30,000	0	
		卒業記念パーティー寄付金	100,000	100,000	0	
	環境貢献事業費		0	0	0	
	大学支援事業費	クリスマスイベント経費	10,000	0	10,000	第9期は費用発生せず
2. 運営費		1,012,840	723,093	289,747		
	物品管理費	備品購入費	97,000	13,743	83,257	カラーボックス、テーブル
		消耗品購入費	45,000	18,551	26,449	カッター、カッター版、画用紙 ほか
	運用費	総会(第9回)経費	10,000	10,000	0	
		総会懇親会経費	279,000	279,000	0	施設利用代・飲食代補助
		交通費	4,240	4,240	0	会計監査
		使用料	12,600	12,600	0	貸し金庫(2013.04.01～2014.03.31)
		通信運搬費	350,000	243,320	106,680	9月分、10月分、11月分
		写真現像代	15,000	4,080	10,920	総会・懇親会写真
		委託料	200,000	137,559	62,441	会費納入用紙、総会案内印刷
3. 予備費		100,000	0	100,000		
	予備費		100,000	0	100,000	
4. その他の支出		137,900	34,750	103,150		
	同窓会費返金		103,150	0	103,150	
	前期末払い金		34,750	34,750	0	関西支部、鳥取支部活動費精算分
	単期支出合計 (B)	2,520,740	1,210,843	1,309,897		

これにより、第9期収支差額(A-B)は2,749,550円の黒字となりました。

## 活動報告

### 《第9回同窓会総会》

2013年10月19日、環謝祭と同日に大学で開催した総会。なつかしい面々が久しぶりに顔を合わせます。

学長や学生からの大学の近況報告のほか、同窓会の一年間の活動・会計報告、次期の予算承認などが行われました。

総会のあとは皆様おまちかねの懇親会。ホテルモナークでの立食パーティーには大学の教授や職員もお越しいただき、昔話に花が咲きます。「私たち結婚します」「痛風になりました」など良くも悪くもサプライズの報告で会場が暖まってきたところで、懇親会最大のイベントが開催されます。なんと旅行券や鳥取和牛、白バラ牛乳のセットが当たる豪華ビンゴ大会であります。ちなみに、懇親会場で結婚報告したカップルが豪華景品を引き当てる傾向にあります。ご予約のある方はぜひご参加ください！



### 《学生支援：進路相談会》

卒業生が相談員となり可愛い後輩たちの就活をお手伝い!?毎年恒例の進路相談会です。今年は(株)パソナグループの中川正樹氏(4期生)に講演をいただきました。タイトルは「自分の「夢」をカタチにする」。就職率や企業が求める人材などの具体的なデータや、就活を成功させるための秘訣などわかりやすくお話いただき、学生たちも真剣な表情で聞き入っていました。

各ブースでは様々な業種の卒業生が、自らの経験をもとに社会人の楽しみ方や仕事での苦労話、業界の裏話などなど、笑いも交えた和やかな雰囲気の中で相談に応じます。

学生からも「社会人になった先輩と話し、学生との違いを実感した」「話しやすい雰囲気ですごく多くのことが聞けてよかった」など好評でした。



### 《鳥取支部：しゃんしゃん祭り》

鳥取の夏と言えば、白いか!岩牡蠣!しゃんしゃん祭り!!かどろかはさておき、Re;TUES連が二年ぶりの復活です。今年は鳥取支部の活動として、県外の卒業生も含め約30名が6月からみっちり特訓を重ねて出場しました。

一斉踊りの前には、約1,700人の踊り子が同時に踊りギネス記録に挑戦です。ギネス認定員の目が光る中、決して間違えてはいけないというプレッシャーの中の『きなんせ節』はこれまでのしゃんしゃん祭りでは一番緊張したかもしれません。結果は大成功!Re;TUES連は1688分の「30ギネス」を獲得しました!



## 環境大学のその後…

### ◎学生数の推移

公立化後、休日でも部活動や勉強などで、キャンパスに活気があふれています。

### ◎新しい取り組み

**英語村：**小学生以上の方であれば誰でも参加出来る、実践的な英会話を学べる施設。毎月様々なアクティビティ（お菓子作り等）を予定し、楽しく英会話を学べます。

**サステナビリティ研究所：**研究の拠点として2011年3月に開設。建物には鳥取県産の杉、桧を使用しており、断熱性能を高め省エネルギーの向上、暖房には薪ストーブを採用する等の工夫がなされており、ギャラリー・ホールは地域の方々にも利用して頂けるようになっています。

**商店街に「まちなかキャンパス」オープン！：**地域の方々、自治体の方々、学生、大学の教職員が集まり、研究や情報交換等で地域連携を進めています。また、イモリやメダカ等の里山に住む小動物に触れ合えるコーナーもあります。

(※開館：9:00～17:30 定休日：土日祝日、夏季一斉休業期間、年末年始)



## 鳥取あれこれ

### ◎すなばとスタバ

お隣の鳥根県にもスターバックスが出来て、全国で唯一スタバが無い県になってしまった鳥取県。『スタバは無いけどスナバはある!!』と、平井鳥取県知事が発言し、さらに有名番組「月曜から夜ふかし」でも「日本で唯一スタバがない田舎」として取り上げられたことは記憶に新しいところですね。しかし鳥取県民のたくましさたるや、この残念ニュースを逆に「すなば珈琲」というカフェを出店するなど、鳥取県民自身もこれを自虐ネタとして楽しんでるようです。が、2015年夏、ついに鳥取にも第一号店が出店することが、スターバックスコーヒージャパン(株)から正式に発表されました！これを受け、平井知事は『食の都ととりのレポートリーが増えていい』と喜びを表したが、同時に『鳥取だけにトリをいいますが、スタバは来てもすなば県は永久に不滅ですよ!』と鳥取の田舎らしさをアピールしておられました。輝かしい鳥取県第一号の出店は、JR鳥取駅の南口に程近い場所。しかしながら当の鳥取県民からは「せっかく日本で唯一出店がなかったのに」「話題性が薄まるからかえって来ないで欲しい」といった声もちらほら。はてさてこの「スタバ出店」鳥取という土地に受け入れられるのか否か。

### ◎砂の美術館

鳥取といえば？まず思い浮かぶのはやはり鳥取砂丘でしょう。その砂にちなんで鳥取砂丘近くに2006年に開館したのが「砂の美術館」です。「砂の美術館」では「砂像」つまり砂で作った彫刻が展示されています。これらの展示は世界各国から招いた砂像作家の手により作成され、その姿は圧巻の一言。初めて見たひとに衝撃を与えま

す。この「砂の美術館」ですが、2012年にリニューアルオープンされ、なんと“世界初の砂像の展示施設”として多くの観光客が訪れています。クリスマスの時期には砂像に映像を写しこむプロジェクションマッピングなどのイベントも行われ人気を集めています。皆さんも、久しぶりに鳥取に帰ってきて、世界に誇る砂像を楽しんでみませんか？

### ◎シャミネ鳥取リニューアル！

環境大生なら必ず一度は訪れた事がある、鳥取駅とシャミネ。『シャミネ鳥取』は昭和54年にJR鳥取駅高架下が開業。施設老朽化のため、鳥取駅の耐震補強工事に合わせて今年大規模にリニューアルしました！

鳥取駅の方には改札からすぐ見える位置に、ドトールコーヒーが開店し、一気に都会的でオシャレな雰囲気。

またシャミネの中の店舗も一新され、山陰の名産品を扱うお土産屋さん、雑貨屋さんは勿論のこと、新たに輸入食品を扱うお店なども出店しました。田舎に住んでいると、“テレビで見た珍しいものが食べてみたい!”と思っても中々手に入らないことも多く、色々なものが集まる都会に憧れていた鳥取県民も多かったのでは、と思いますが、その珍しいものをシャミネの中で買えるようになりました。

更に11月には、有名なチョコレート専門店の『ゴディバ』が出店することが決定！自分へのご褒美に、友達へのプレゼントにと、スイーツ好きな方々中心に大人気になりそうな予感です。

新しくなったシャミネで、鳥取駅周辺が中高生から大人までわいわい、賑わいが増しそうです。

## 活躍する卒業生



**松本 美乃里**

環境政策学科 平成18年卒  
ホールアース自然学校 広報・営業担当

鳥取環境大学に在籍中に、鳥取の学生を中心に鳥取の情報誌「Charider」を作っていました。企画から編集、取材、広告依頼、発行まで全て学生で行う活動に参加し、編集長まで務めさせてもらっていたことから、「情報発信」の面白さを感じていました。卒業後は、「地域情報誌の発行」を首都圏を中心に展開している広告代理店に入社。埼玉県で地域情報誌の広告を販売する営業マンとして5年間働きました。面白い情報を探し、それを発信することで、人が動くということにとっても興味があったからこそ、大変な営業の仕事であっても、やりがいをもって続けてこれました。その後、縁あって、地元の静岡県にあるホールアース自然学校に転職し、現在4年目になります。現在は富士山の麓で、小学生から高校生に対して自然体験プログラムのガイドを行ったり、夏は子どもキャンプや親子キャンプ、秋冬は里山保全活動として竹林整備や狩猟などの取り組みを行っています。私はガイドの傍ら、『営業・広報』担当もしています。これまでの経験で培ってきたノウハウを、この自然学校という組織の中で生かすために、日々奮闘中です。イベントの情報発信はもちろん、首都圏の旅行会社への営業活動も始めています。やはり、良い取り組みをしても、世の中に知られないと意味がないのです。だからこそ、この役割はとても大事なことだと感じ、今後もやりがいを持って精一杯取り組んでいきたいと思っています。



**稲荷 寛人**

環境政策学科 平成22年卒  
八百屋barものがたり  
住所: 〒689-0405 鳥取市鹿野町鹿野1407  
営業時間: 11:30~14:00 18:00~21:00  
定休日: 月  
HP: <http://yaoyabar.tumblr.com/>

大学を卒業して3年目の2013年7月、鹿野町で「八百屋barものがたり」という飲食店を開業しました。学生の頃はまさか自分がお店をするとは思っていなかったのも、とても不思議な運命を感じます。そのきっかけとなったのは、2011年夏、鳥取のハーモニーカレッジというNPOが主催で行われた「福島の小中学生に鳥取の自然の中で思い切り遊んでもらおう」という主旨のキャンプをお手伝いしたことでした。そのキャンプで鳥取には面白い人、夢がある人がたくさんいることに気づいて、鳥取で何か面白いことをやろうと、とりあえず住むことにしました。住む場所を探していたら、気高町で友達の友達が自給自足の暮らしを一緒にしてくれるシェアメイトを探しているという話があり、そこに3人で住むことになりました。その家はお風呂は薪で沸かす五右衛門風呂で、トイレは汲み取り式のぼとん便所、家の目の前に田んぼと畑付きという、自給自足にぴったりの古民家でした。そんな暮らしをしていたら、ある日鹿野町のおじさんが家にやってきていきなり「君ら鹿野でお店やってみんか?」「いま町のある空き家を片付けて再生したいと思ってるんやけど、その使い道が決まらんのや。君らみたいな若いにーちゃんにその空き家を使って町を盛り上げてほしい。」と、ものすごい情熱で話をしてもらい、いまのお店が始まることになりました。ぜひみなさんお越し下さい。



**塩川 実**

環境政策学科 平成20年卒  
NICO NICO YASAI 代表  
<http://www.niconicoyasai.com/ja/>  
FB: Niconicoyasai

塩川さんは、2004年の大学3年生の夏休みに、バックパッカーとして海外旅行に行ったことをきっかけに、日本の農業法人からあるプロジェクトへ誘われ、並外れた決断力で、とんとん拍子に物事が進み、翌年3月からベトナムに行くことを決意。紆余曲折を経て現在、ベトナムで無農薬無化学肥料の野菜を生産・販売する農業法人の代表です。社員数は、販売場所であるベトナム・ホーチミンに7名、生産地であるベトナム中部付近のダクラック省バンメートに3名の計10名。そのほかに生産場所では協力農家さんが4軒あり、今年から「有機認証制度」を導入し、さらに安心・安全で、ヒトと自然にやさしい「有機農業」を実践されています。

はじめは、日系駐在員さんやその家族が購入される割合が多かったのですが、最近ではベトナム人にも安全志向が高まり、現地価格の約7倍もする無農薬野菜が、徐々に受け入れられるようになってきました。

塩川さんの将来の夢をお伺いすると、「ベトナムだけでなく、ラオス、カンボジアにまで展開し、無農薬無化学肥料の農業を普及させ、より多くの人に安心安全を提供したい」と、うれしそうに語っておられました。そのような塩川さんの周りには、日本人、ベトナム人問わず、人がたくさん集まり、ホーチミン事務所は、いつもエネルギーに満ち溢れた若者たちでにぎわっています。

現在のベトナム人の「平均年齢」は27歳と、日本人の44歳と比較してとても若く、ホーチミンに行くほとんどの若者たちで、日本のように将来に対する不安が全く感じられません。発展していく雰囲気はとてもエキサイティングでした。みなさんが、もし海外に行かれるなら、塩川さんのNICO NICO YASAIを訪れられることを是非お勧めします。

# 同窓会を開催しませんか？

## 同窓会の開催をサポートします！

「同期の仲間と最近あってないな～」、「ゼミやサークルの友達はどうしてるかな～」などの声にお答えするため、同窓会の会員に対し1人1,000円の助成を行っています。

この助成金は、同窓会員の交流を目的とするためであれば、施設使用料や飲食費など様々な用途に利用できます。ゼミやサークルの同窓会を行うときなど、ぜひご活用ください！

詳しい内容については、下記のとおりです。



※第8期生の同窓会の様子

### 【支援事業目的】

鳥取環境大学同窓会の正会員が交流を深め、本会または鳥取環境大学の発展に寄与すると思われる活動を支援することを目的としている。

### 【対象者】

同窓会員

### 【支援事業の条件】

- 1) 卒業生（同窓会員）が5人以上参加すること
- 2) イベントを実施する前に申請すること
- 3) 申請時には参加者の名簿を所定の様式で提出すること
- 4) イベント後に集合写真を提出すること

### 《注意していただきたい点》

- 1) 同窓会が支援を行うのは卒業生（同窓会員）に対してのみです  
例：イベントの参加人数10人であっても、そのうち卒業生（同窓会員）が5人であれば補助は5,000円（1,000円×5人）となります
- 2) この事業の適用は先着順とします。本事業による支出が年間予算の上限に達した場合は補助が出せない場合があります。
- 3) ごく身近な会員同士（同じ職場など）での飲み会や、個人の利益を目的とする利用など、本事業に適さないイベントと判断した場合は、補助が出せない場合があります

◆申請用紙はこちらの同窓会HP又は、メールでお問合わせ下さい◆

URL : <http://www.tues-dousoukai.com/>  
mail : [re\\_tues\\_shinro@yahoo.co.jp](mailto:re_tues_shinro@yahoo.co.jp)



※鳥取県外で開催した「エコえん」の同窓会の様子



# 事務局便り

## 同窓会ホームページ開設!



<http://www.tues-dousoukai.com/>

facebookも始めました!!

「いいね!!」を宜しくお願いします!



- 鳥取環境大学同窓会 Re:TUES…公式facebook「環境大学 同窓」で検索してください。
- 鳥取環境大学同窓会 Re:TUES 鳥取支部…公式facebook「鳥取環境大学同窓会 Re:TUES(鳥取支部)」で検索してください。

## 第10回総会・懇親会のご案内

### 総会・懇親会案内

日時：平成27年1月11日(日)

午後1時 JR鳥取駅北口 集合

鳥取市内 散策

(砂丘、砂像美術館、…)

午後5時 総会(場所：ホテルモナーク)

午後6時 懇親会

会費：2,500円

同封の振込用紙で郵便局またはコンビニよりお振込み下さい。振込をもって出席とさせていただきます。

(注) 散策は5人以上の申込みがあった場合に実施します。

### 市内散策申込み

メールアドレス：[re\\_tues\\_shinro@yahoo.co.jp](mailto:re_tues_shinro@yahoo.co.jp)



## 同窓会運営スタッフ募集!

Re;tuesでは、同窓会を運営するスタッフを募集しています。

イベント企画が好きな方、卒業後も大学や後輩と楽しく繋がりを持ちたい方など大歓迎です。様々な業種の卒業生と交流する機会も増え、仕事でのステップアップにも役立つかも!?

興味のある方は同窓会の問い合わせ先または公式フェイスブックまたは下記メールアドレスまでご連絡ください。

### 現在のスタッフ

雲坂 衛	(会 長・理事/平成17年卒)
雲坂 紘巳	(副会長・理事/平成17年卒)
岩田 宜真	(副会長・会 計・理事/平成18年卒)
堀村 聡志	(会 計・理事/平成20年卒)
吉永 昇平	(理 事・鳥取支部長/平成18年卒)
藤原 慎介	(関西支部長/平成17年卒)
中川 正樹	(関東支部長/平成20年卒)
池尻 太郎	(監 査/平成17年卒)
山田 雅一	(監 査/平成18年卒)

## 鳥取環境大学同窓会

〒689-1190 鳥取市若葉台北1-1-1  
TEL 0857-38-6712 (大学事務局)

E-mail [re\\_tues\\_shinro@yahoo.co.jp](mailto:re_tues_shinro@yahoo.co.jp)  
URL <http://www.tues-dousoukai.com/>